

2019年11月19日

株式会社 リクルート 住まいカンパニー

## 2019年 注文住宅動向・トレンド調査

株式会社リクルート住まいカンパニー（本社：東京都港区 代表取締役社長：浅野 健）は、注文住宅の建築者・検討者を対象に調査を行いました。2019年の調査結果の一部を抜粋してご報告申し上げます。

### 調査トピックス

#### 家づくり全体の動向・トレンドについて（建築者）

- 建築者（全国）の建築費用は**平均2,902万円**。前年より95万円増加。（P5）
- 建築者（全国）のうち、**「土地なし」の割合は71.3%**。前年より4.1ポイント増加。（P7）
- 建築者（全国・土地を新規で取得）でみると、**土地取得の相談先は「建築会社に相談した」が最も高く57.8%**。特に首都圏では、**前年より12.2ポイント増加した**。（P8）

#### 消費税の増税と住宅建築について（検討者）

- 検討者（全国・新規建築）において、**「消費税が上がる前に建てたいと思った」ことが家づくりを考えるきっかけとなった人が前年より14.9ポイント減少**（前年18.0%→今年3.1%）。（P10）
- 検討者（全国）のうち、**30.8%が「消費税が上がる前に、建築を間に合わせたい」と回答**。前年より**36.7ポイント減少**。（P11）

#### 防災に関する意識と対策（建築者・検討者）

- 建築に当たり**「防災を「かなり意識していた」「意識していた」と回答した人は、建築者（全国）で70.1%、検討者（全国）で83.4%**。（P13）
- 実際に行った対策・行いたい対策として多いのは、建築者（全国）検討者（全国）いずれも**「地震に強い地盤」や「地震に強い構造」など**。（P13）

#### パワーカップルの特徴（建築者）

- 建築検討のタイミングとして、【パワーカップル】は【それ以外の既婚者】と比べ、**「結婚」が15.0ポイント高く、「出産」が5.8ポイント低い**。（P15）
- 注文住宅を選んだ決め手として、【パワーカップル】は【それ以外の既婚者】と比べ、**「車の保有・管理」が11.7ポイント、「ペットと暮らすこと」が11.3ポイント、「土地そのものの資産価値」が8.7ポイント高い**。（P17）
- 建築エリア選びの重視項目として、【パワーカップル】は【それ以外の既婚者】と比べ、**「保育園に入りやすい自治体」が18.7ポイント、「教育環境が充実」が7.1ポイント、「子育て補助が充実している」が6.0ポイントなど、教育に関する項目のスコアが高い**。（P18）
- 住宅の重視項目として、【パワーカップル】は【それ以外の既婚者】と比べ、**「ZEH」が9.2ポイント、「耐久性」が8.2ポイント、「防犯仕様」が8.0ポイント高い**。（P19）

リクルート住まいカンパニーはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けていきます。

【本件に関するメディア掲載・取材に関するお問い合わせ先】

株式会社リクルート住まいカンパニー 経営管理室 カンパニー・コミュニケーショングループ  
メール：[sumai\\_press@r.recruit.co.jp](mailto:sumai_press@r.recruit.co.jp) 電話：03-6835-5290

# 調査概要 (2019年 注文住宅動向・トレンド調査)

- 調査目的 注文住宅の建築者／検討者（建築予定者）の意識や行動の把握
- 調査対象 下記条件を満たすマクロミルモニターの男女個人
  - 【建築者】 1年以内に一戸建て（新築・建て替え注文住宅）を建築（竣工ベース）した人
  - 【検討者】 今後2年以内に一戸建て（新築・建て替え注文住宅）の建築を検討している人

\* 上記いずれも本人または家族が下記職業の人を除外  
住宅メーカーまたは販売、不動産・建設関連、広告代理店・市場調査関連
- 調査地域 全国
- 調査方法 インターネットリサーチ
- 調査時期 スクリーニング調査 : 2019年7月31日（水）～8月9日（金）  
本調査 : 2019年7月31日（水）～8月9日（金）
- スクリーニング調査対象 244,336 サンプル
- 本調査有効回答数 【建築者】 1,884サンプル（全国） 【検討者】 1,880サンプル（全国）
- 調査実施機関 株式会社マクロミル

## 「調査結果をみる際の注意点」

\* %を表示する際に小数点第2位で四捨五入しているため、%の合計値が「全体合計（100%）」や「小計」と一致しない場合がある

\* 数値自由回答は異常値（外れ値）回答者を除外して集計しているため、基数（n）が他の設問と異なる場合がある

## 「パワーカップル」に関する分析に当たり、以下のようにパワーカップルを定義した

「パワーカップル」の定義：既婚で夫婦とも一定の年収があり、かつ世帯年収も高い世帯

1. 世帯主および配偶者の年収がいずれも400万円以上
2. 世帯年収が1000万円以上

※実際の集計上は、世帯主・配偶者いずれかの年収が不明の世帯は除く

※比較対象の「パワーカップル以外」は、既婚者かつ世帯主・配偶者の年収に関する回答が得られた人のうち「パワーカップル」を除いた世帯（いずれかが働いていない、年収がゼロの世帯も含む）

## 「有効回収サンプル数とウェイトバック集計」

\* 2017年のリリース発表より、過去調査分も含め回収サンプルの偏りを、実際の建築者・検討者の地域別出現率に合わせる補正（ウェイトバック集計）を行った

2018年、【検討者】のデータに関し、注文住宅検討者の地域別出現率に合わせる補正（ウェイトバック集計）の方法について方針を変更した。そのため、2017年以前のリリース発表と数値が若干異なる場合がある

\* 本年（2019年）の有効回収サンプル数とウェイトバック後の集計サンプル数は以下のとおり

（ウェイトバック集計の詳細は次ページ参照）

■ 有効回収サンプル数 (人)

種別	建築者	地域		計
		首都圏	その他	
	建築者	382	1,502	1,884
	検討者	426	1,454	1,880

→

■ ウェイトバック後の集計サンプル数 (人)

種別	建築者	地域		計
		首都圏	その他	
	建築者	339	1,545	1,884
	検討者	383	1,497	1,880

[首都圏] 東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県

[その他] 上記首都圏以外の43道府県

# ウェイトバック集計について

## ■ ウェイトバック集計の目的

回収サンプルの偏りを、実際の建築者・検討者の地域別出現率に合わせることを目的とし、ウェイトバック集計を行った。

注文住宅動向調査の集計・分析のために、注文住宅建築者と注文住宅検討者それぞれについて、平成27年国勢調査から得られた人口と本件のスクリーニング調査から得られた注文住宅建築率と注文住宅検討率とを掛け合わせて、エリア（8区分）ごとの構成比を推計し、集計サンプルの構成比に一致させた。

## ■ 使用するデータソース

平成27年国勢調査

平成28年から令和元年実施の注文住宅動向調査のスクリーニング調査結果と本調査結果

## ■ エリア区分

1.北海道・東北地方	北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 山形県 福島県
2.北関東地方	茨城県 栃木県 群馬県
3.首都圏	埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県
4.北陸・甲信越地方	新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県
5.東海地方	岐阜県 静岡県 愛知県 三重県
6.近畿地方	滋賀県 京都府 大阪府 兵庫県 奈良県 和歌山県
7.中国・四国地方	鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県
8.九州・沖縄地方	福岡県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県

## ■ エリアごとの人口（平成27年国勢調査より）

<エリア>	<人口>	<構成比>
1.北海道・東北地方	8,914,051	11.2%
2.北関東地方	4,333,203	5.4%
3.首都圏	23,658,362	29.6%
4.北陸・甲信越地方	5,011,038	6.3%
5.東海地方	9,428,140	11.8%
6.近畿地方	12,947,950	16.2%
7.中国・四国地方	6,800,687	8.5%
8.九州・沖縄地方	8,830,784	11.0%
合計	79,924,215	100.0%

※20歳以上～69歳以下の人口

※本調査では、70歳以上のサンプルも回答しているが、人口構成のバランスを考慮し69歳以下とする

※年齢の1歳ずらしの対応は行わず、国勢調査の間隔同様に5年間程度継続する

## ■ WB値一覧

	2019年WB値		2018年WB値		2017年WB値		2016年WB値	
	注文住宅建築者	注文住宅検討者	注文住宅建築者	注文住宅検討者	注文住宅建築者	注文住宅検討者	注文住宅建築者	注文住宅検討者
北海道・東北地方	1.0411673297	1.0555317958	1.0241421407	1.0755817793	1.0175096521	1.0267083315	1.0813105234	1.0771050817
北関東地方	1.2682760742	1.1622270218	1.2064715989	1.2019774672	1.2245882099	1.1932141296	1.1213066591	1.2213315538
首都圏	0.8885876602	0.8990666606	0.8809067940	0.9653117761	0.8808693983	0.8686657316	0.8378855854	0.8396492224
北陸・甲信越地方	1.2422149088	1.1364878759	1.1880380971	1.1440669100	1.2275863138	1.2084217376	1.2636498386	1.2430333195
東海地方	0.9270346524	0.9544653045	0.9418002924	0.9157235029	0.9461217596	0.9701744123	1.0110897620	0.9625828676
近畿地方	0.8379573094	0.8464369171	0.8477836576	0.8475966984	0.8393176908	0.8448219288	0.8043160615	0.8300793183
中国・四国地方	1.0582314206	1.0459023036	1.0713657885	1.0107501447	1.0674021062	1.0720976090	1.0127236725	1.0348221236
九州・沖縄地方	1.1792832943	1.2131016325	1.2572083291	1.1165276041	1.2266800424	1.2458359112	1.3692443204	1.2309606586

# 調査概要 (2016-2018年 注文住宅動向・トレンド調査)

- 調査目的 注文住宅の建築者／検討者（建築予定者）の意識や行動の把握
- 調査対象 下記条件を満たすマクロミルモニターの男女個人
  - 【建築者】 1年以内に一戸建て（新築・建て替え注文住宅）を建築（竣工ベース）した人
  - 【検討者】 今後2年以内に一戸建て（新築・建て替え注文住宅）の建築を検討している人
 \* 上記いずれも本人または家族が下記職業の人を除外  
 住宅メーカーまたは販売、不動産・建設関連、広告代理店・市場調査関連

- 調査地域 全国
- 調査方法 インターネットリサーチ
- 調査時期

(2018年)	【建築者】スクリーニング調査	: 2018年7月24日(火)～8月4日(土)
	【建築者】本調査	: 2018年7月24日(火)～8月4日(土)
	【検討者】スクリーニング調査	: 2018年10月17日(水)～10月30日(火)
	【検討者】本調査	: 2018年10月17日(水)～10月30日(火)
(2017年)	スクリーニング調査	: 2017年9月2日(土)～9月19日(火)
	本調査	: 2017年9月2日(土)～9月19日(火)
(2016年)	スクリーニング調査	: 2016年8月19日(金)～9月26日(月)
	本調査	: 2016年9月3日(土)～9月26日(月)

## ■ スクリーニング調査対象・本調査有効回答数

(2018年)	スクリーニング: 【建築者】257,447 サンプル	【検討者】263,095 サンプル
	本調査: 【建築者】1,845サンプル(全国)	【検討者】1,839サンプル(全国)
(2017年)	スクリーニング: 261,421 サンプル	本調査: 3,695サンプル(全国)
(2016年)	スクリーニング: 405,193 サンプル	本調査: 3,351サンプル(全国)

## ■ 調査実施機関 株式会社マクロミル

※回収後、回答者の居住地により下記のとおり区分し、分析した

### ■ 有効回収サンプル数 (人)

		地域		
		首都圏	その他	計
2018年	建築者	373	1,472	1,845
	検討者	399	1,440	1,839
2017年	建築者	384	1,463	1,847
	検討者	450	1,398	1,848
2016年	建築者	402	1,258	1,660
	検討者	398	1,293	1,691

### ■ ウェイトバック後の集計サンプル数 (人)

		地域		
		首都圏	その他	計
→	建築者	329	1,516	1,845
	検討者	385	1,454	1,839
→	建築者	338	1,509	1,847
	検討者	391	1,457	1,848
→	建築者	337	1,323	1,660
	検討者	334	1,357	1,691

[首都圏] 東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県

[その他] 上記首都圏以外の43道府県

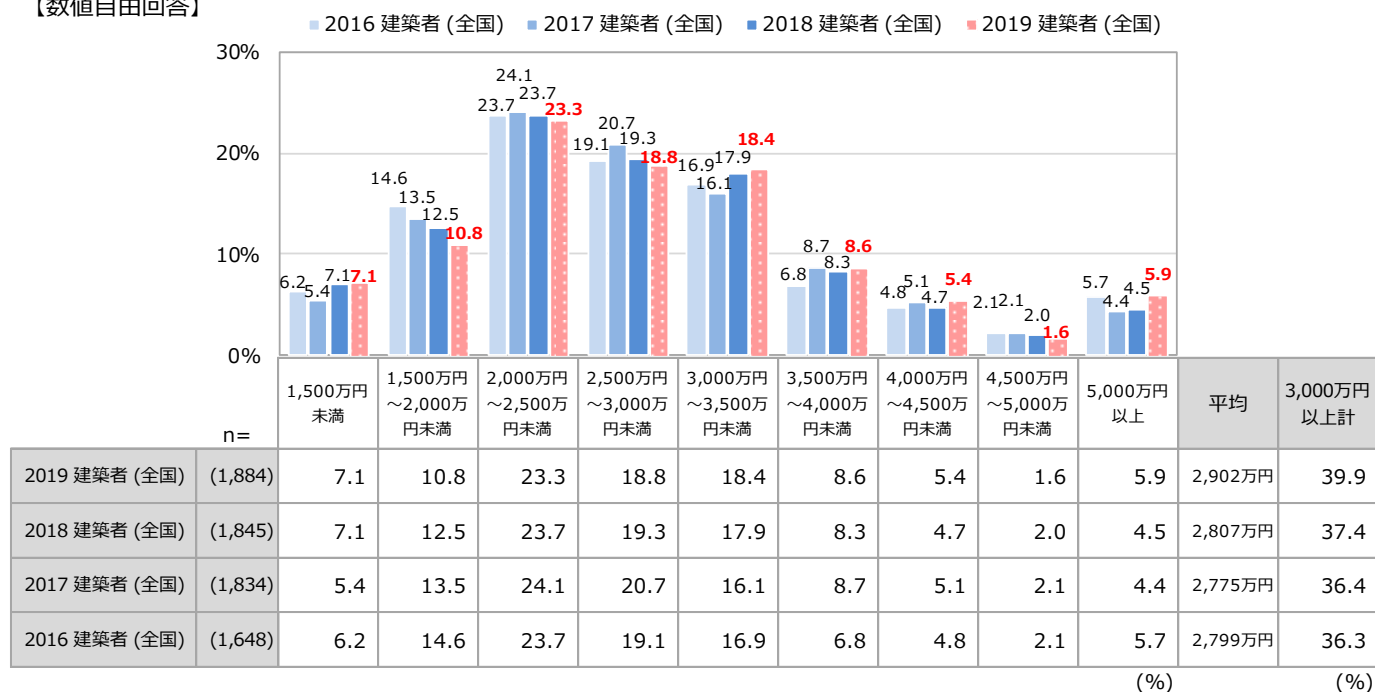
# 1 家づくりの建築費用 < 建築者（全国・首都圏） >

- 建築者（全国）の建築費用は平均2,902万円。前年より95万円増加。
- 建築者（首都圏）の建築費用は平均3,034万円。前年より50万円増加。

※いずれも土地代は除く

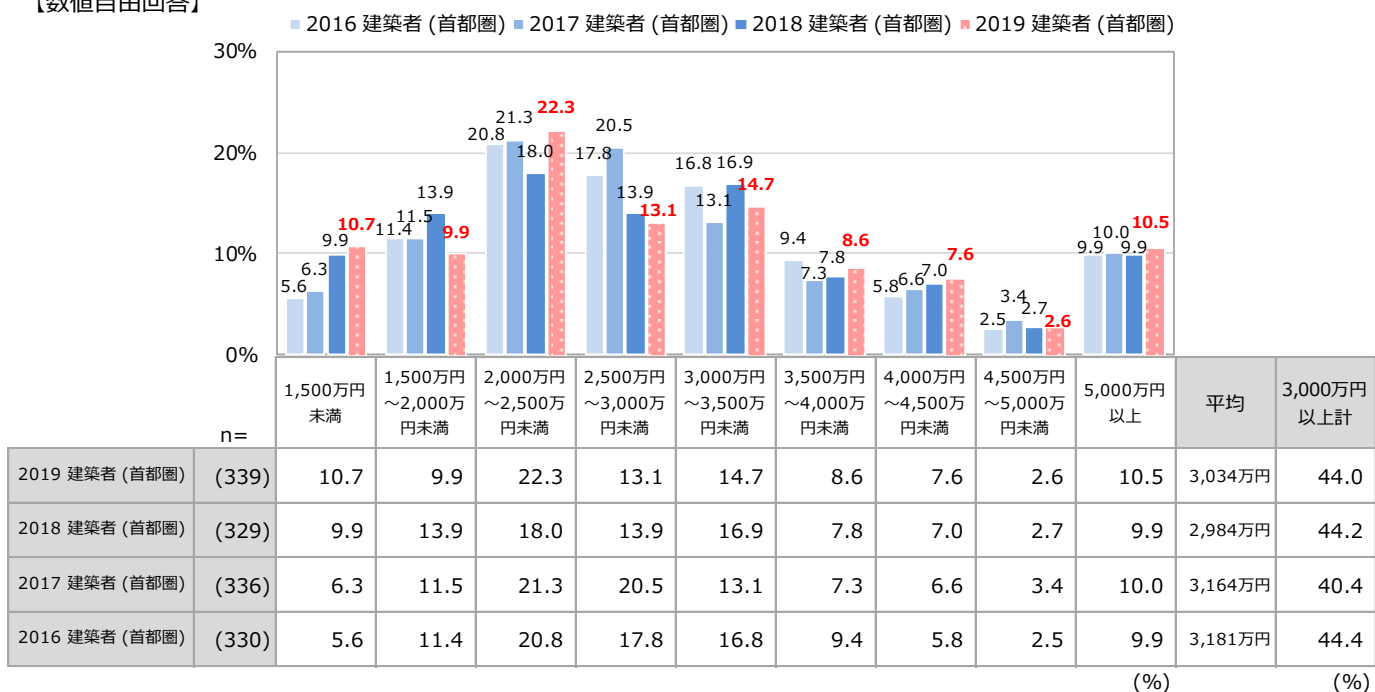
## ① 建築費用 建築者（全国・無回答および0円回答者を除く）

【数値自由回答】



## ② 建築費用 建築者（首都圏・無回答および0円回答者を除く）

【数値自由回答】

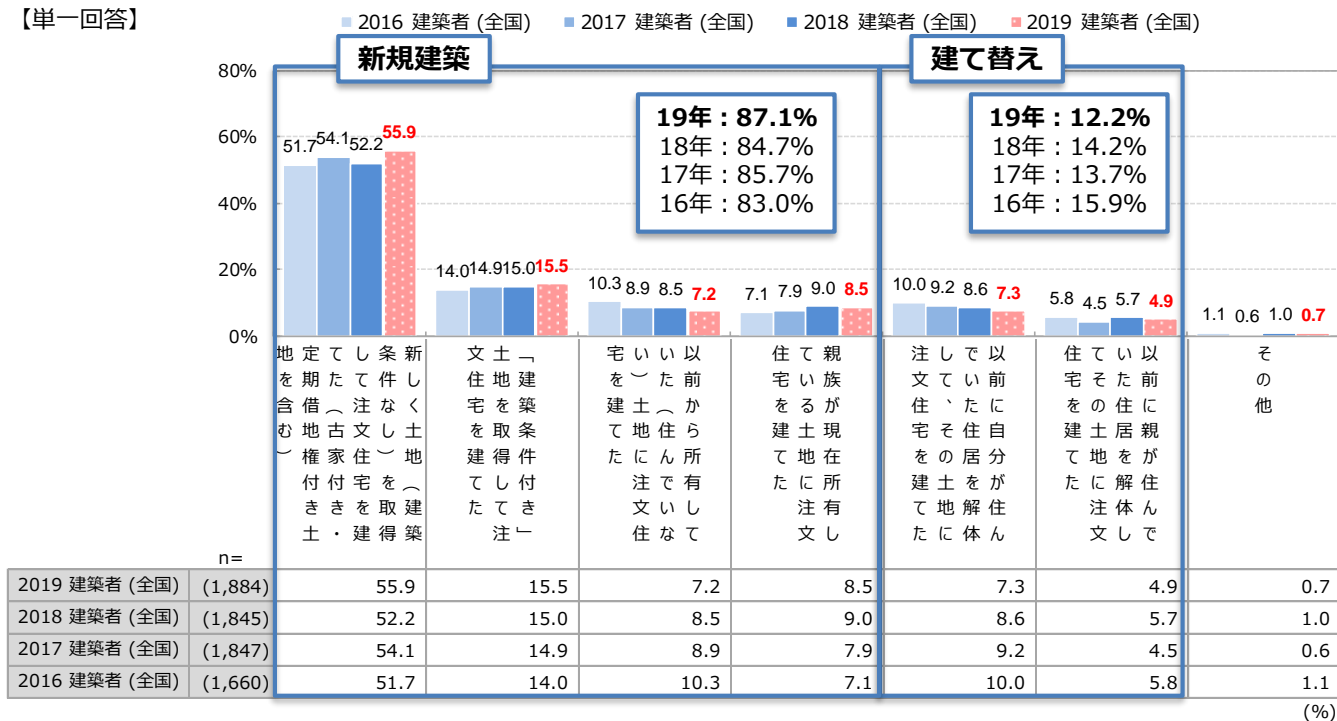


## 2 新規建築と建て替えについて < 建築者（全国・首都圏） >

- 建築者（全国）では新規建築の割合が87.1%、建て替えの割合が12.2%。新規建築の割合が前年より2.4ポイント増加。
- 建築者（首都圏）では「新しく土地を取得して注文住宅を建てた」が51.8%と、前年より6ポイント増加。

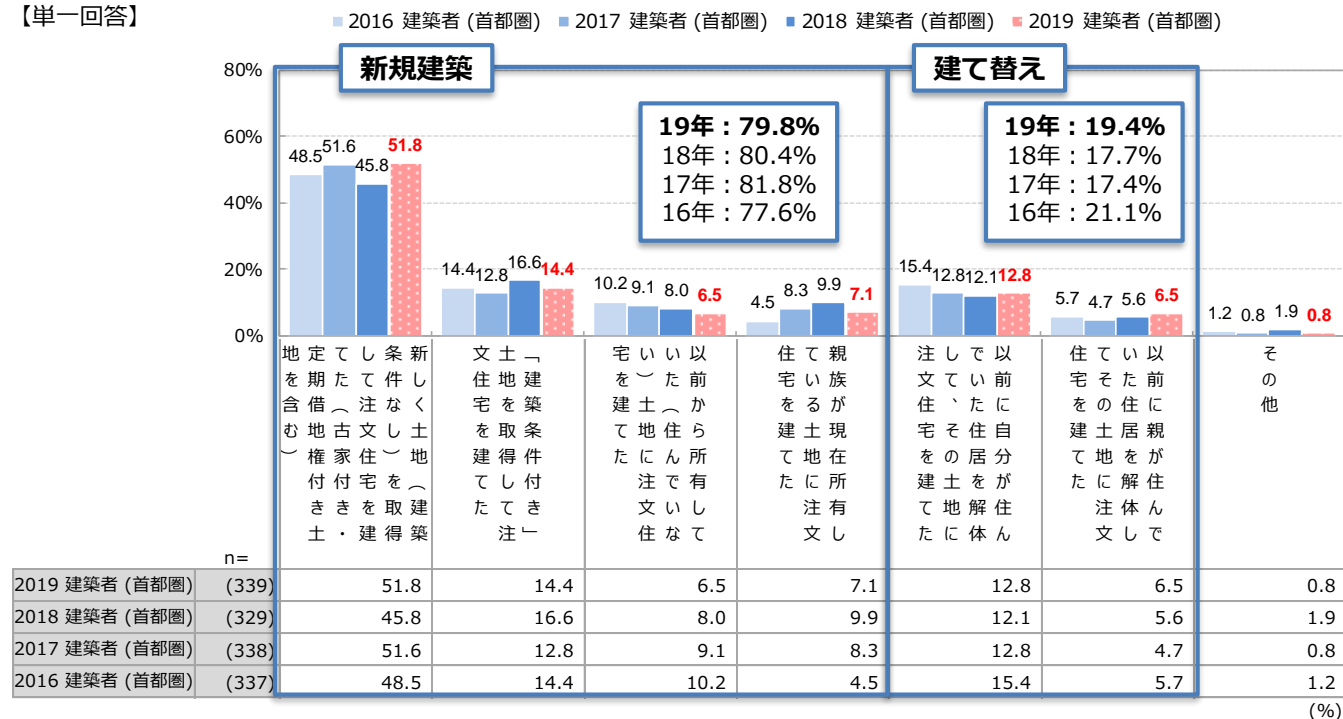
### ① 新規建築と建て替え 建築者（全国）

【単一回答】



### ② 新規建築と建て替え 建築者（首都圏）

【単一回答】

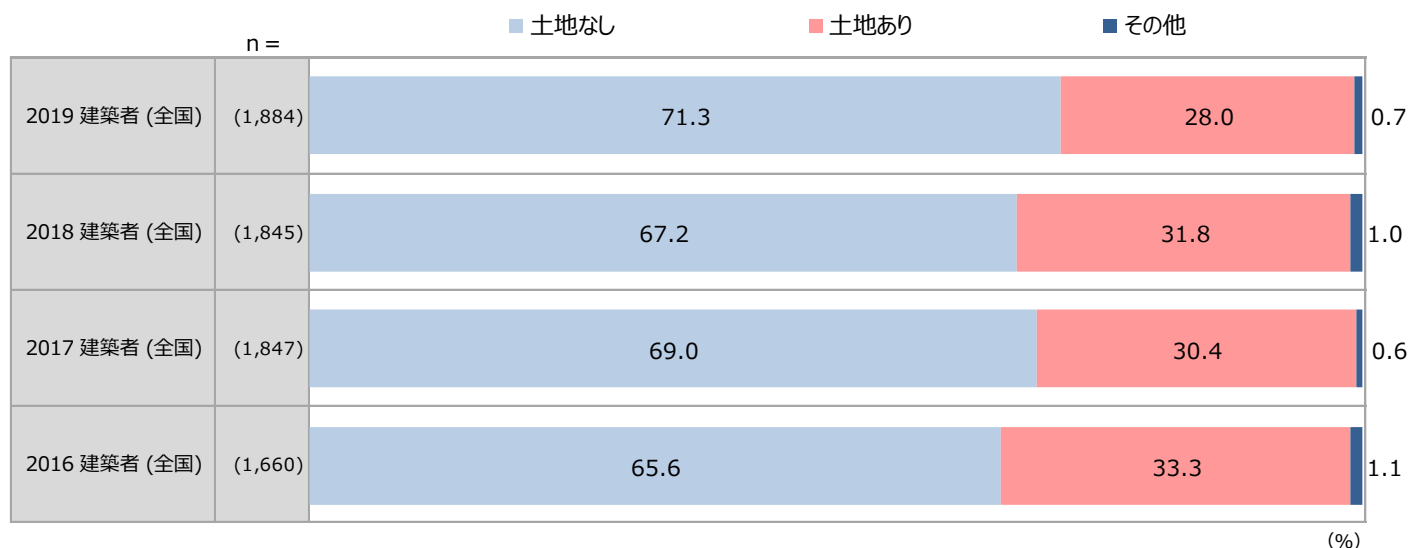


### 3 土地の有無 < 建築者（全国・首都圏） >

- 建築者（全国）のうち、「土地なし」の割合は71.3%。  
「土地なし」の割合は前年より4.1ポイント増加。
- 建築者（首都圏）のうち、「土地なし」の割合は66.2%。  
前年より3.7ポイント増加。建築者（全国）と比べ、建築者（首都圏）は「土地なし」の割合が5.1ポイント低い。

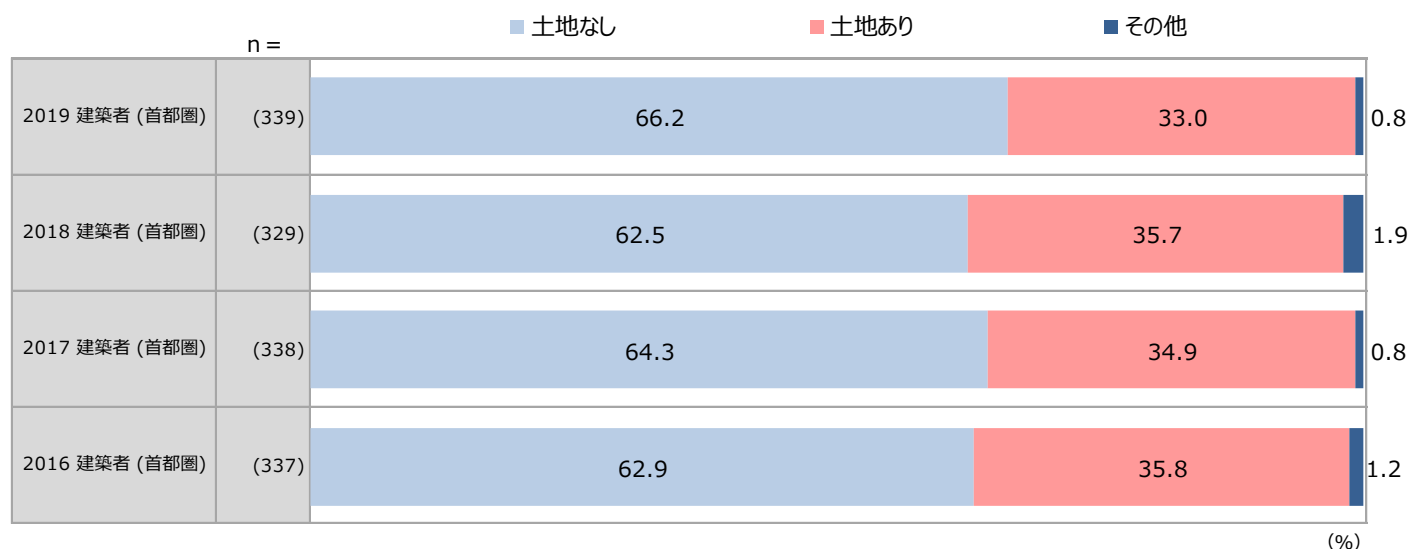
#### ①注文住宅建築時の土地の有無 建築者（全国）

【単一回答】



#### ②注文住宅建築時の土地の有無 建築者（首都圏）

【単一回答】



※「土地なし」(土地取得あり計) : 「「新しく土地 (建築条件なし) 」を取得して注文住宅を建てた (古家付き・定期借地権付き土地を含む) 」+「「建築条件付き」土地を取得して注文住宅を建てた」

※「土地あり」(土地取得なし計) : 「以前から所有していた (住んでいない) 土地に注文住宅を建てた」+「親族が現在所有している土地に注文住宅を建てた」+「以前に自分が住んでいた住居を解体して、その土地に注文住宅を建てた」+「以前に親が住んでいた住居を解体してその土地に注文住宅を建てた」

## 4 土地取得時の情報収集先

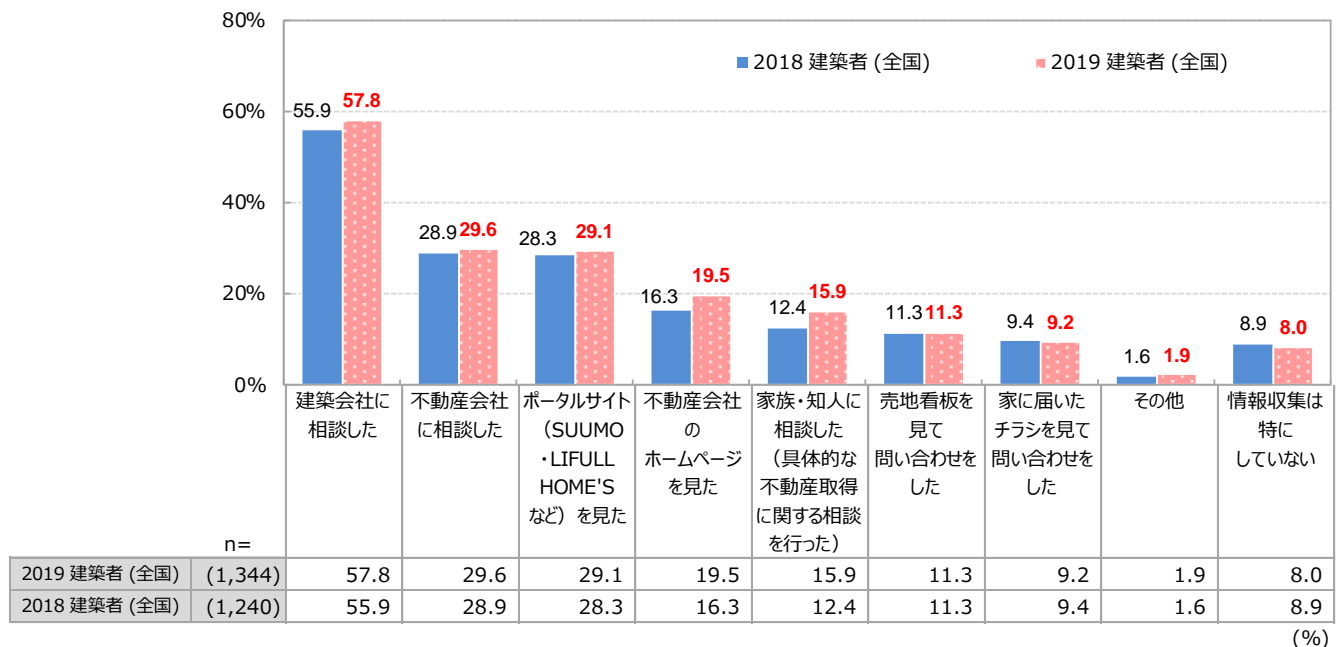
＜ 建築者（全国・首都圏・新規土地取得して注文住宅を建てた者） ＞

- 土地を新規で取得した建築者（全国）でみると、土地取得の相談先は「建築会社に相談した」が最も高く57.8%。
- 土地を新規で取得した建築者（首都圏）では、「建築会社に相談した」人が、前年より12.2ポイント増加。

### ① 土地取得時の情報収集先 建築者（全国・新規土地取得して注文住宅を建てた者）

【複数回答】

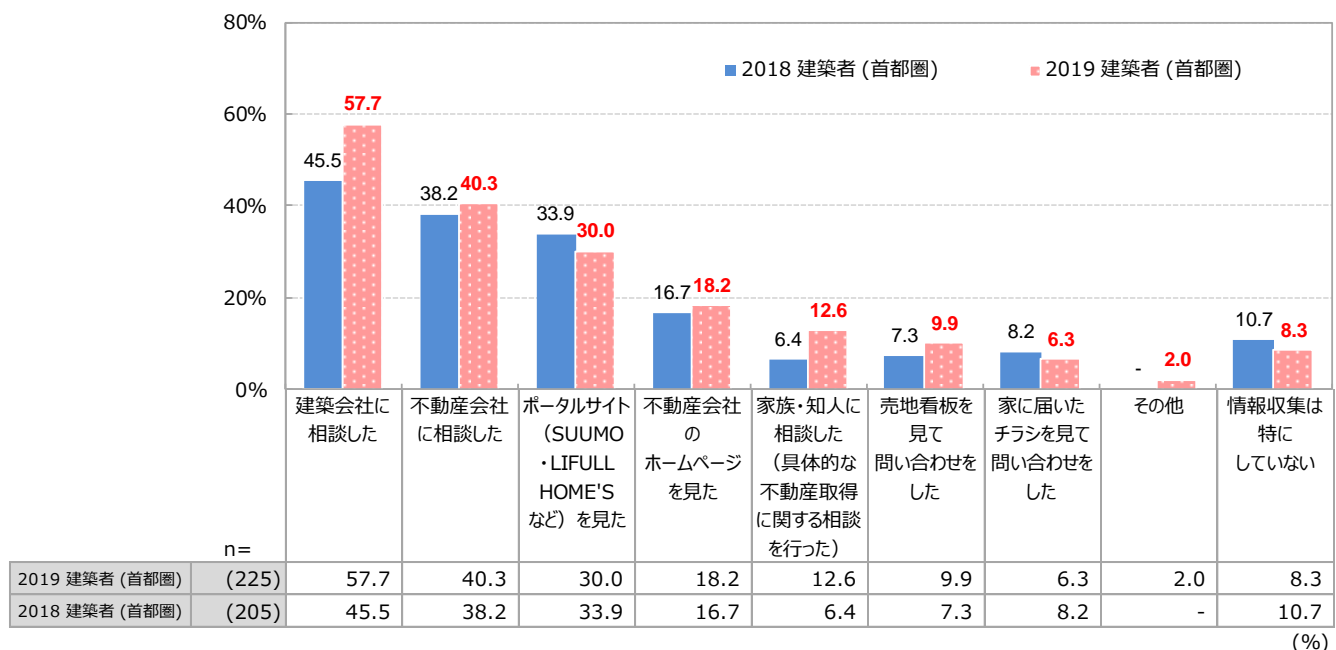
※「2019 建築者（全国）」で降順ソート



### ② 土地取得時の情報収集先 建築者（首都圏・新規土地取得して注文住宅を建てた者）

【複数回答】

※「2019 建築者（首都圏）」で降順ソート





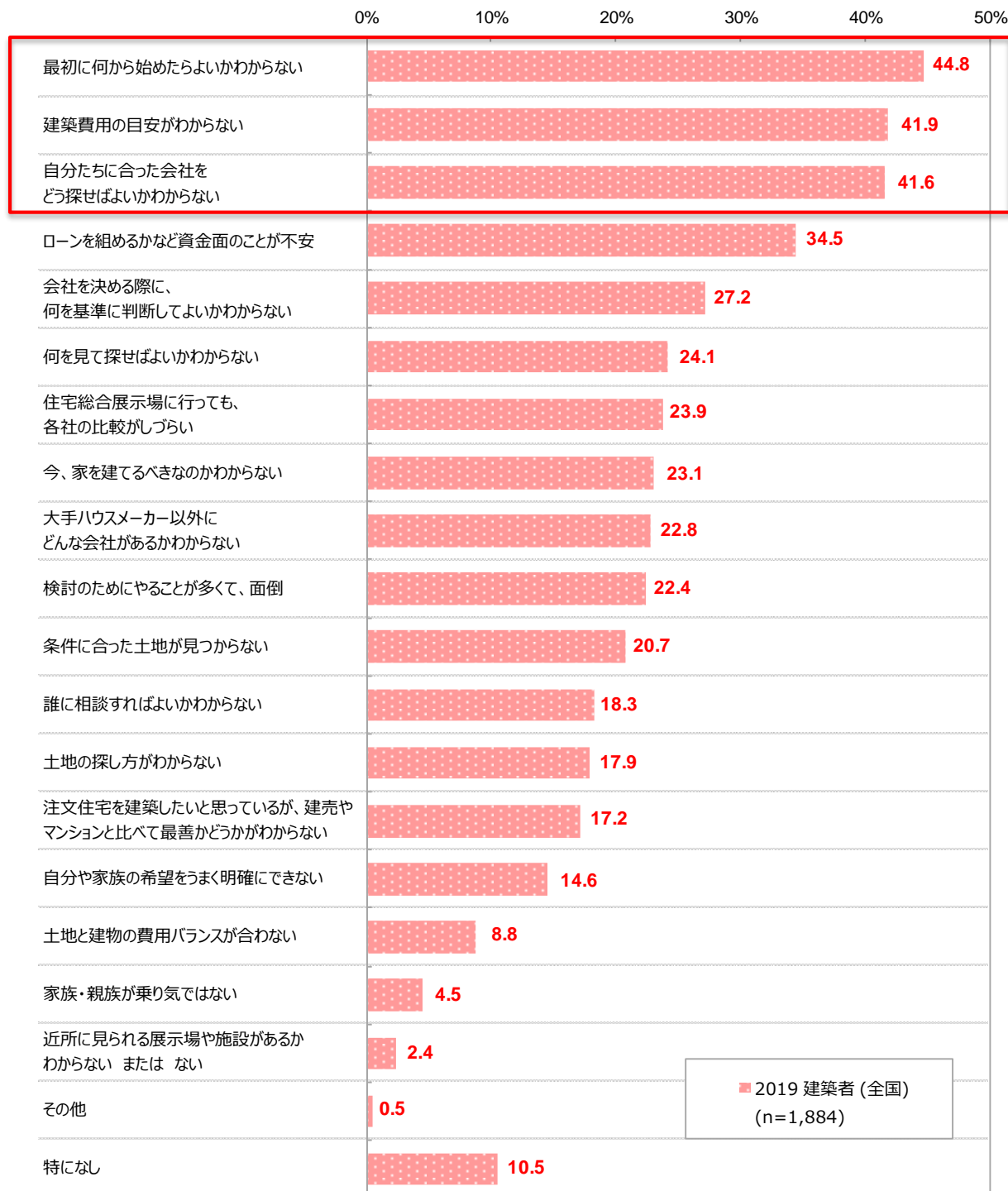
## 5 注文住宅建築の検討を始めるときに、困ったこと・気になったこと ＜ 建築者（全国） ＞

- 建築者（全国）が検討の開始時に困ったことは、「最初に何から始めたらよいかわからない」「建築費用の目安がわからない」「自分たちに合った会社をどう探せばよいかわからない」といった項目が上位に並ぶ。

### ■ 注文住宅建築の検討を始めるときに、困ったこと・気になったこと 建築者（全国）

【複数回答】

※「2019 建築者（全国）」で降順ソート



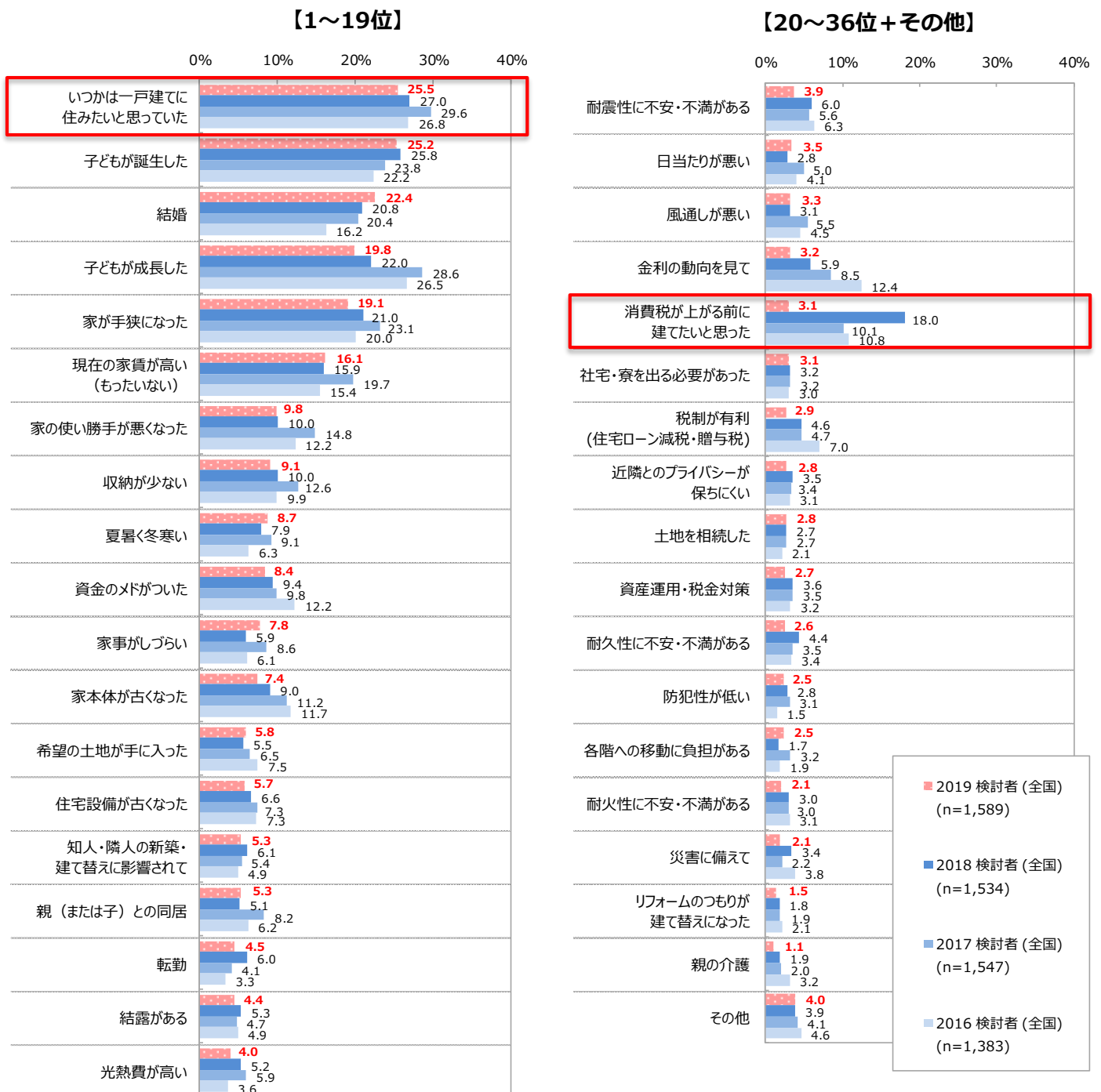
## 6 家づくりを考えたまっかけ < 検討者（全国・新規建築） >

- 検討者（全国・新規建築）の家づくりを考えたまっかけは、1位が「いつかは一戸建てに住みたいと思っていた」（25.5%）で、前年より1.5ポイント減少。
- 「消費税が上がる前に建てたいと思った」（3.1%）が、前年より14.9ポイント減少。

### ■家づくりを考えたまっかけ 検討者（全国・新規建築）

【複数回答】

※「2019 検討者（全国）」で降順ソート

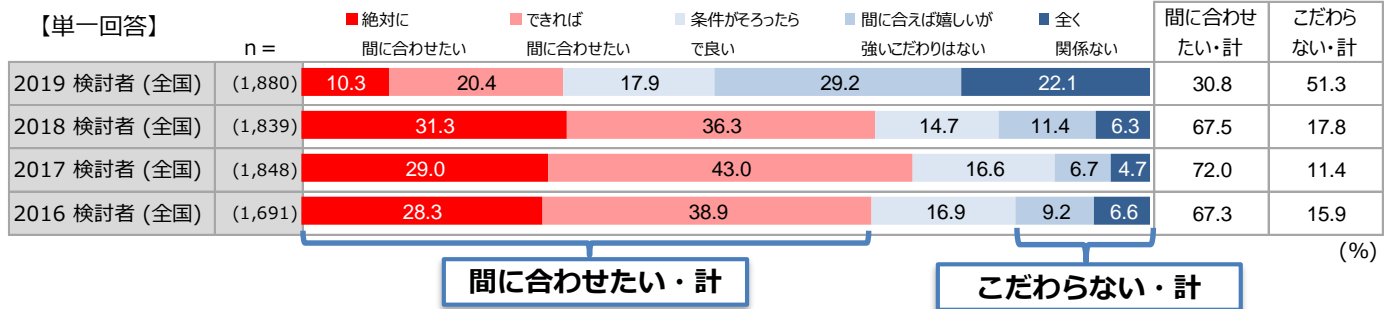


※2017年度から選択肢の「現在の家が老朽化した」「家族構成の変化に伴い、間取りが合わなくなった」「住宅エコポイント制度」を削除しております

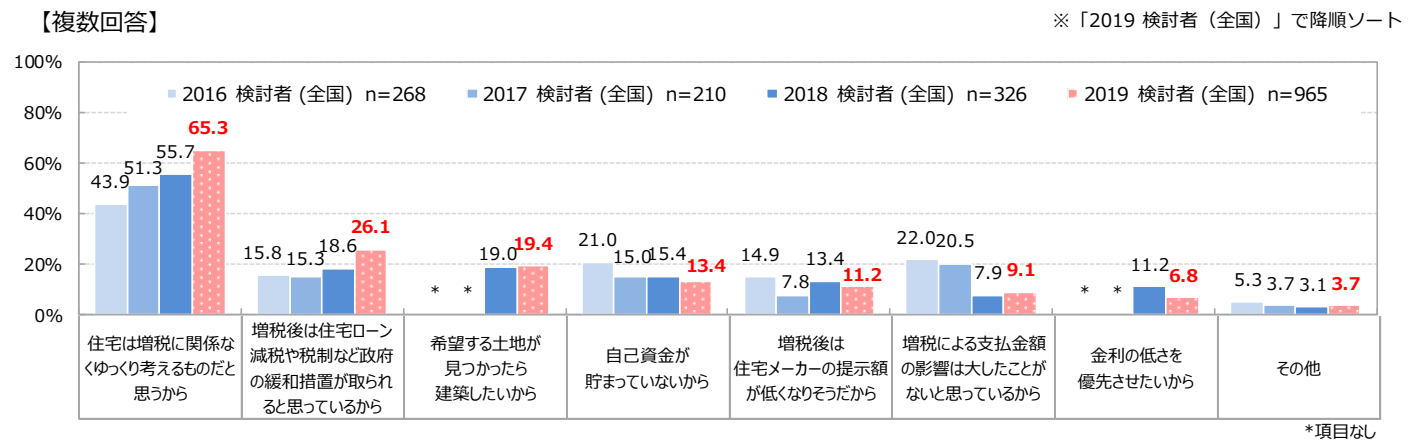
## 7 消費税の増税と住宅建築意向 < 検討者（全国） >

- 検討者（全国）で消費税増税前に建築を「間に合わせたい」と回答した人は30.8%。前年より36.7ポイント減少。その理由として「増税に関係なくゆっくり考えるもの」とする人が最多で65.3%。
- 増税に伴う経過措置を認知している人は64.9%と前年より微減。
- 次世代住宅ポイントを認知している人は55.0%。

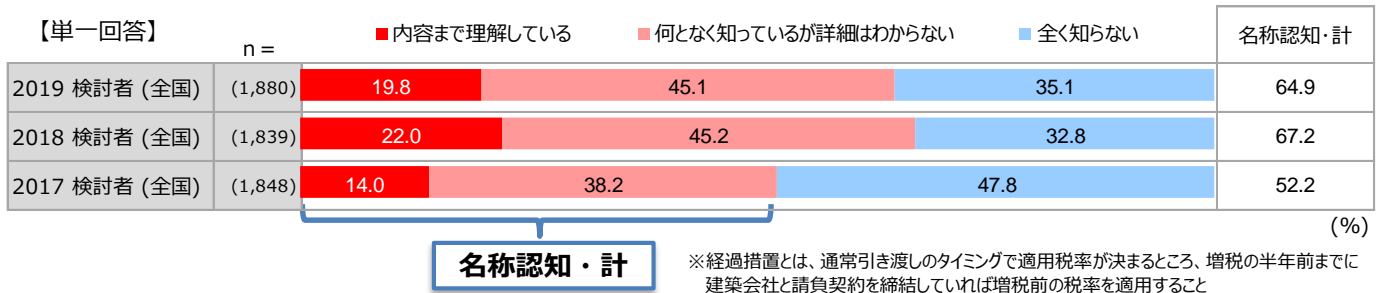
### ① 増税前における住宅建築意向 検討者（全国）



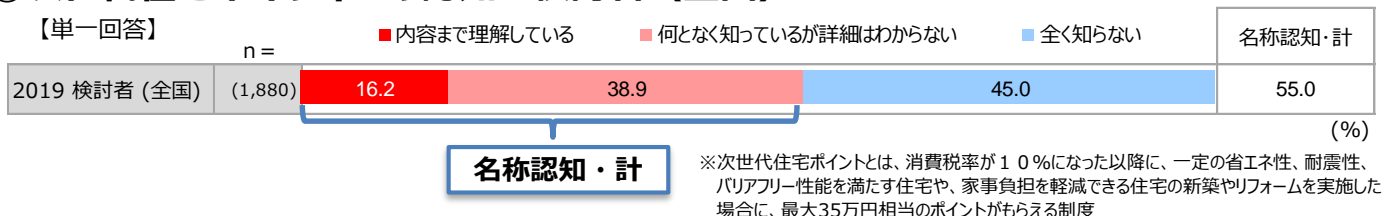
### ② 増税が建築に関係しなかった理由 検討者（全国・増税前にこだわりのない人）



### ③ 10%の消費税増税に伴う住宅に関する経過措置※の認知 検討者（全国）



### ④ 次世代住宅ポイント※の認知 検討者（全国）



## 8 住宅に関するシステムの導入検討 < 建築者（全国） >

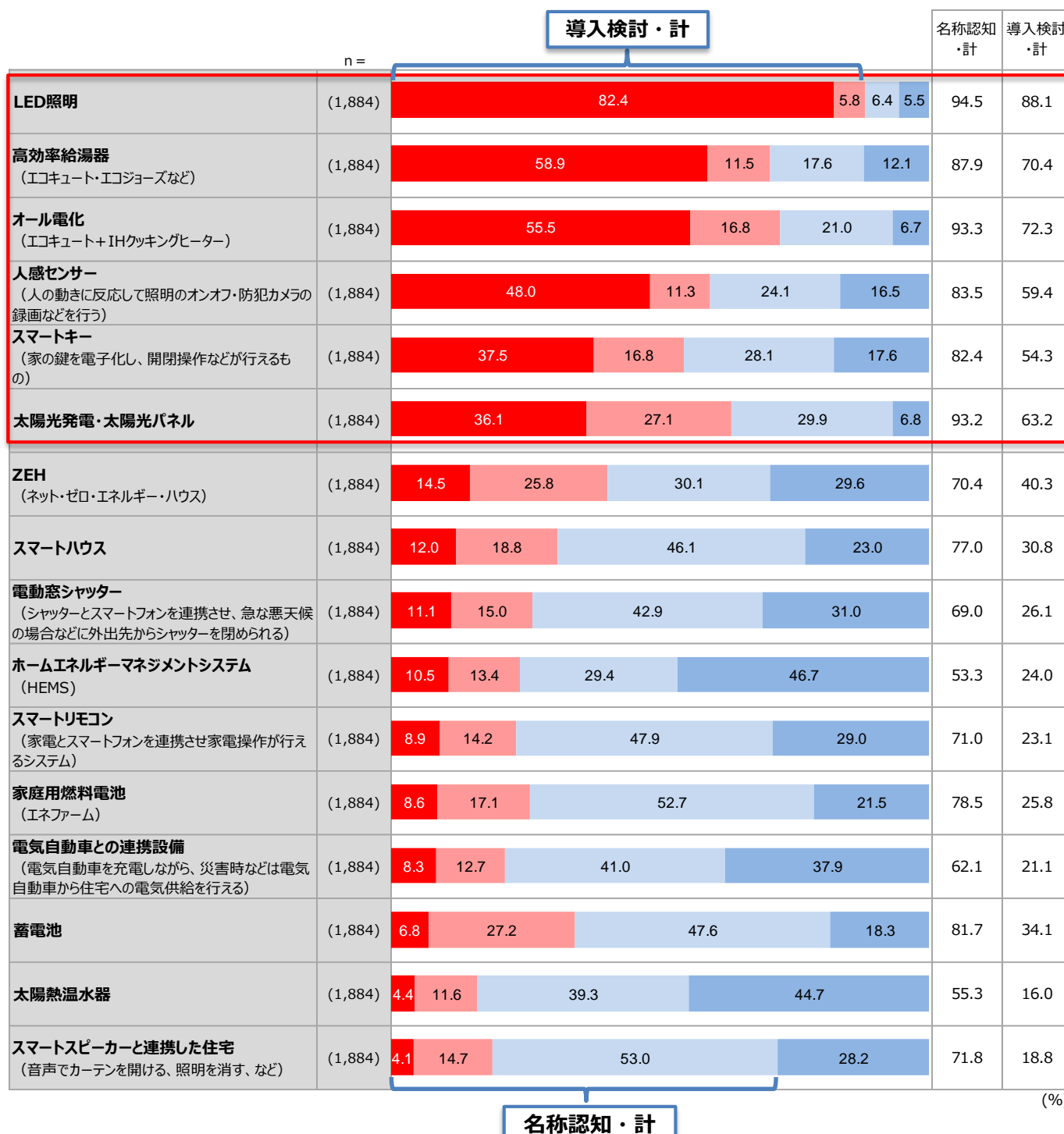
- 建築者（全国）では、3割以上の方が導入しているのは、「LED照明」「高効率給湯器」「オール電化」「人感センサー」「スマートキー」「太陽光発電・太陽光パネル」の6つ。

### ■ 住宅に関するシステムの導入検討 建築者（全国）

※「導入した」で降順ソート

【単一回答】

■ 導入した ■ 検討したがやめた ■ 全く検討していない ■ 名前も知らない



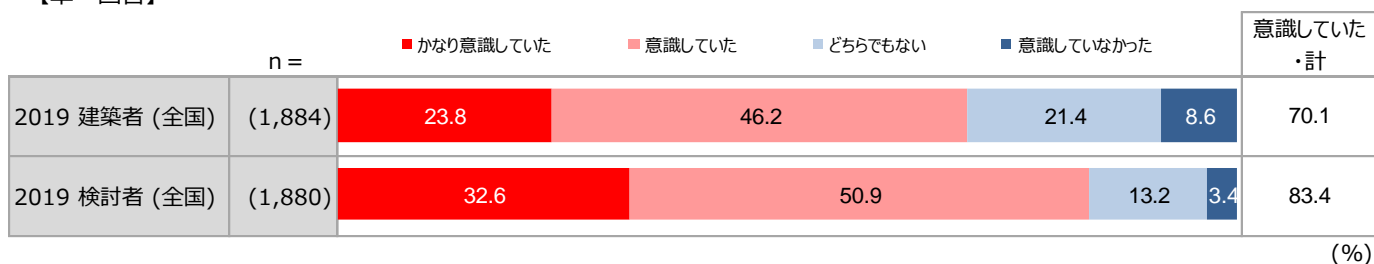
名称認知・計

## 9 防災に関する意識と対策 < 建築者・検討者（全国） >

- 建築に当たり防災を「かなり意識していた」「意識していた」と回答した人は、建築者（全国）で70.1%、検討者（全国）で83.4%。
- 実際に行った対策・行いたい対策として多いのは、建築者（全国）検討者（全国）いずれも「地震に強い地盤」や「地震に強い構造」など。

### ■ 防災に関する意識 建築者・検討者（全国）

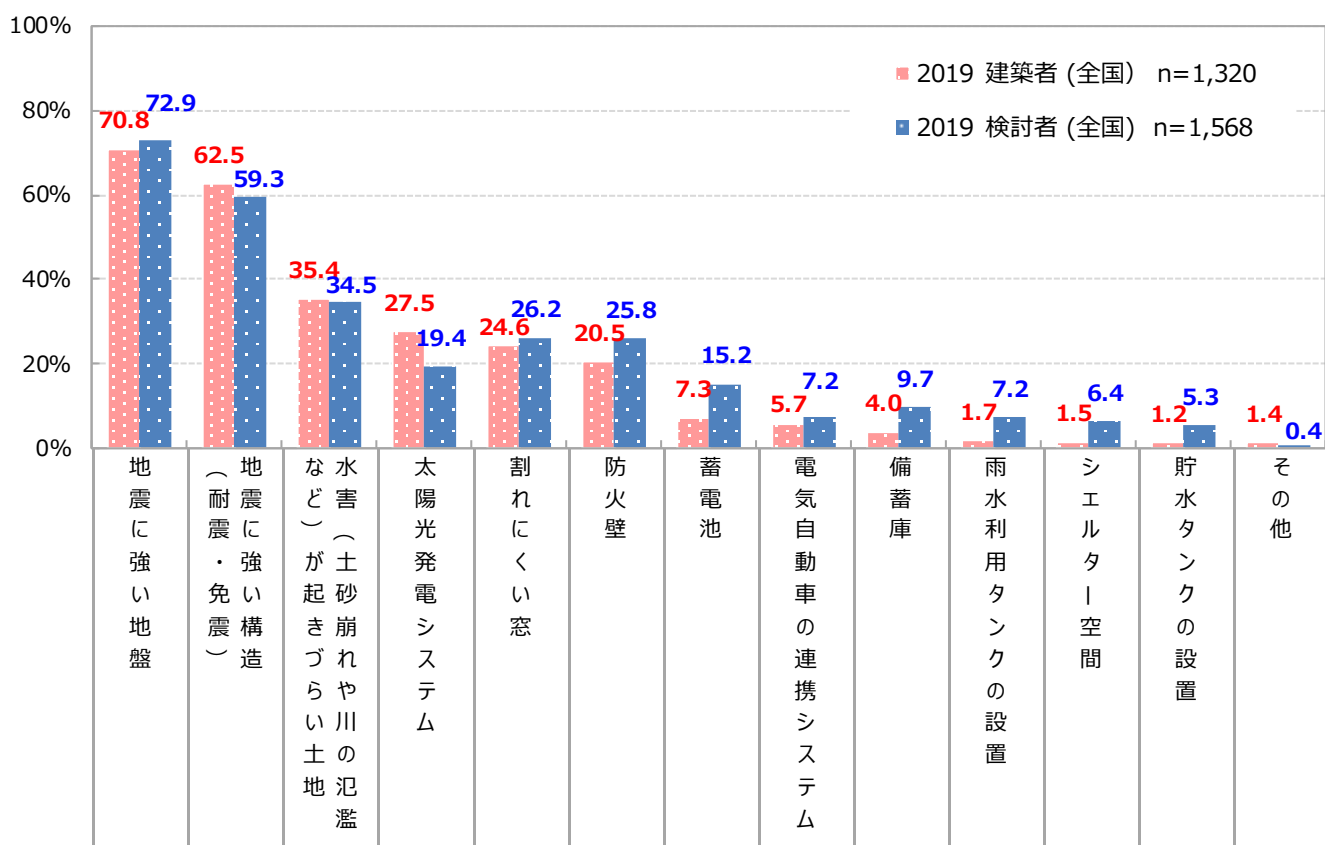
【単一回答】



### ■ 防災に関する対策 建築者・検討者（全国・意識していた人）

【複数回答】

※「2019 建築者（全国）」で降順ソート



## 10 取り入れた間取り < 建築者 (全国・8エリア) >

- 建築者 (全国) では、「ウォークインクローゼット」「カウンターキッチン」「シューズクローク」など収納系の設備が人気。
- エリア別でも、順位の入替わりはあるものの、顔ぶれはほとんど変わらない。ただし、東海、中国・四国、九州・沖縄の3地域では「ウッドデッキ」が10位に入る。

### ■ 取り入れた間取り 建築者 (全国)

【複数回答】

※取り入れた間取りについて、28項目+その他で尋ね、各エリアごとに上位10位までをスコアの高い順に掲載

※パントリー：キッチン付近に設置された大容量の収納

順位	間取り	n=1,884
1	ウォークインクローゼット	56.4%
2	カウンターキッチン	55.0%
3	シューズクローク	52.2%
4	パントリー (※)	44.5%
5	室内干しスペース (洗濯など)	41.0%
6	オープンなLDK	40.1%
7	階段下収納	38.1%
8	畳コーナー	37.0%
9	ゆっくり入浴できる広い浴室	29.8%
10	リビング階段	23.9%

順位	間取り	n=220
1	ウォークインクローゼット	60.7%
2	カウンターキッチン	55.0%
2	シューズクローク	55.0%
4	階段下収納	47.4%
5	室内干しスペース (洗濯など)	46.9%
6	パントリー (※)	43.1%
7	畳コーナー	36.5%
8	オープンなLDK	33.6%
9	リビング階段	30.8%
10	ゆっくり入浴できる広い浴室	28.0%

順位	間取り	n=160
1	カウンターキッチン	62.7%
2	ウォークインクローゼット	61.1%
3	室内干しスペース (洗濯など)	55.6%
4	シューズクローク	53.2%
5	オープンなLDK	50.0%
6	階段下収納	42.9%
7	パントリー (※)	42.1%
8	畳コーナー	38.1%
9	ゆっくり入浴できる広い浴室	34.1%
10	回遊動線	25.4%

順位	間取り	n=339
1	カウンターキッチン	52.4%
2	ウォークインクローゼット	50.8%
3	シューズクローク	48.7%
4	パントリー (※)	40.8%
5	室内干しスペース (洗濯など)	39.5%
6	オープンなLDK	38.2%
7	階段下収納	33.5%
8	ゆっくり入浴できる広い浴室	31.7%
9	畳コーナー	24.6%
10	リビング階段	19.9%

順位	間取り	n=183
1	ウォークインクローゼット	56.5%
2	室内干しスペース (洗濯など)	53.7%
3	シューズクローク	51.7%
4	畳コーナー	46.9%
5	カウンターキッチン	46.3%
6	パントリー (※)	44.2%
7	オープンなLDK	43.5%
8	階段下収納	39.5%
9	リビング階段	25.9%
10	回遊動線/ゆっくり入浴できる広い浴室	22.4%

順位	間取り	n=304
1	ウォークインクローゼット	63.1%
2	カウンターキッチン	55.8%
3	パントリー (※)	53.7%
4	シューズクローク	51.2%
5	オープンなLDK	42.1%
6	階段下収納	37.8%
7	室内干しスペース (洗濯など)	36.9%
7	畳コーナー	36.9%
9	ゆっくり入浴できる広い浴室	30.2%
10	ウッドデッキ	26.5%

※10位は2項目が同率のため、項目名を/で区切り掲載

順位	間取り	n=280
1	シューズクローク	56.0%
2	カウンターキッチン	54.5%
2	ウォークインクローゼット	54.5%
4	パントリー (※)	47.3%
5	階段下収納	41.9%
6	畳コーナー	39.8%
7	オープンなLDK	38.3%
8	室内干しスペース (洗濯など)	35.0%
9	ゆっくり入浴できる広い浴室	28.7%
10	リビング階段	28.4%

順位	間取り	n=186
1	カウンターキッチン	60.2%
2	ウォークインクローゼット	54.5%
3	シューズクローク	49.4%
4	オープンなLDK	40.3%
5	パントリー (※)	39.8%
6	畳コーナー	39.2%
7	階段下収納	38.6%
8	室内干しスペース (洗濯など)	36.9%
9	ゆっくり入浴できる広い浴室	32.4%
10	ウッドデッキ	25.6%

順位	間取り	n=212
1	カウンターキッチン	55.6%
2	シューズクローク	53.9%
3	ウォークインクローゼット	52.2%
4	畳コーナー	42.8%
5	パントリー (※)	41.1%
6	オープンなLDK	38.9%
7	室内干しスペース (洗濯など)	32.2%
8	ゆっくり入浴できる広い浴室	30.0%
9	階段下収納	26.1%
10	ウッドデッキ	23.9%

# 11-1 パワーカップルの特徴（検討・入居のタイミング）

## < 建築者（全国） >

● **パワーカップルはそれ以外の既婚者と比べ、建築検討のタイミングとして「結婚」が15.0ポイント高く、「出産」が5.8ポイント低い。**

※本調査における「パワーカップル」とは、：既婚で夫婦とも一定の年収があり、かつ世帯年収も高い世帯

1. 世帯主および配偶者の年収がいずれも400万円以上

2. 世帯年収が1000万円以上

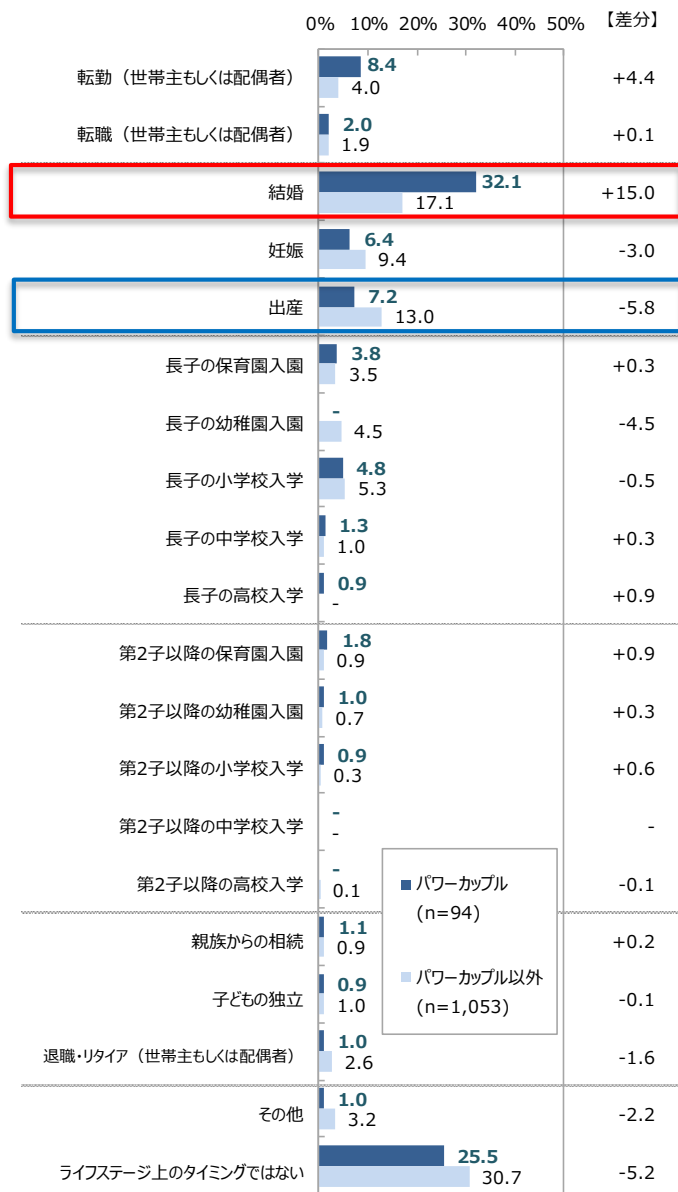
※実際の集計上は、世帯主・配偶者いずれかの年収が不明の世帯は除く

※比較対象の「パワーカップル以外」は、既婚者かつ世帯主・配偶者の年収に関する回答が得られた人のうち「パワーカップル」を除いた世帯（いずれかが働いていない、年収がゼロの世帯も含む）

※【差分】=（パワーカップル）－（パワーカップル以外）

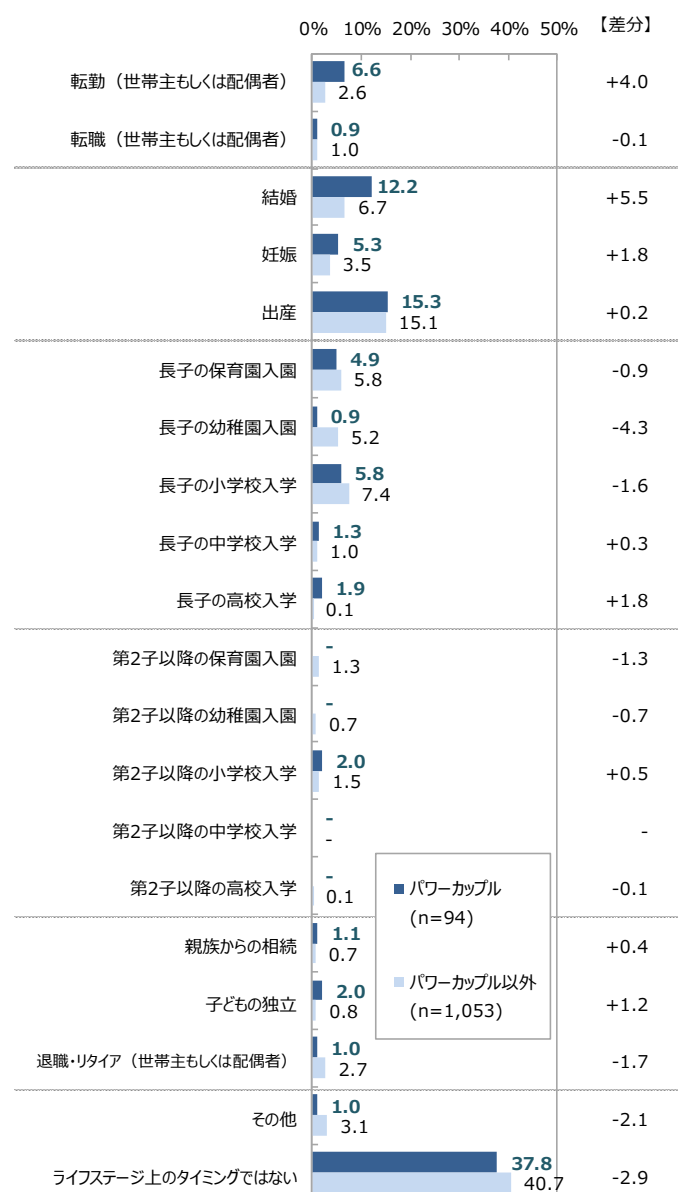
### ① 検討のタイミング 建築者（全国）

【単一回答】



### ② 入居のタイミング 建築者（全国）

【単一回答】



## 11-2 パワーカップルの特徴（検討のきっかけ） <建築者（全国）>

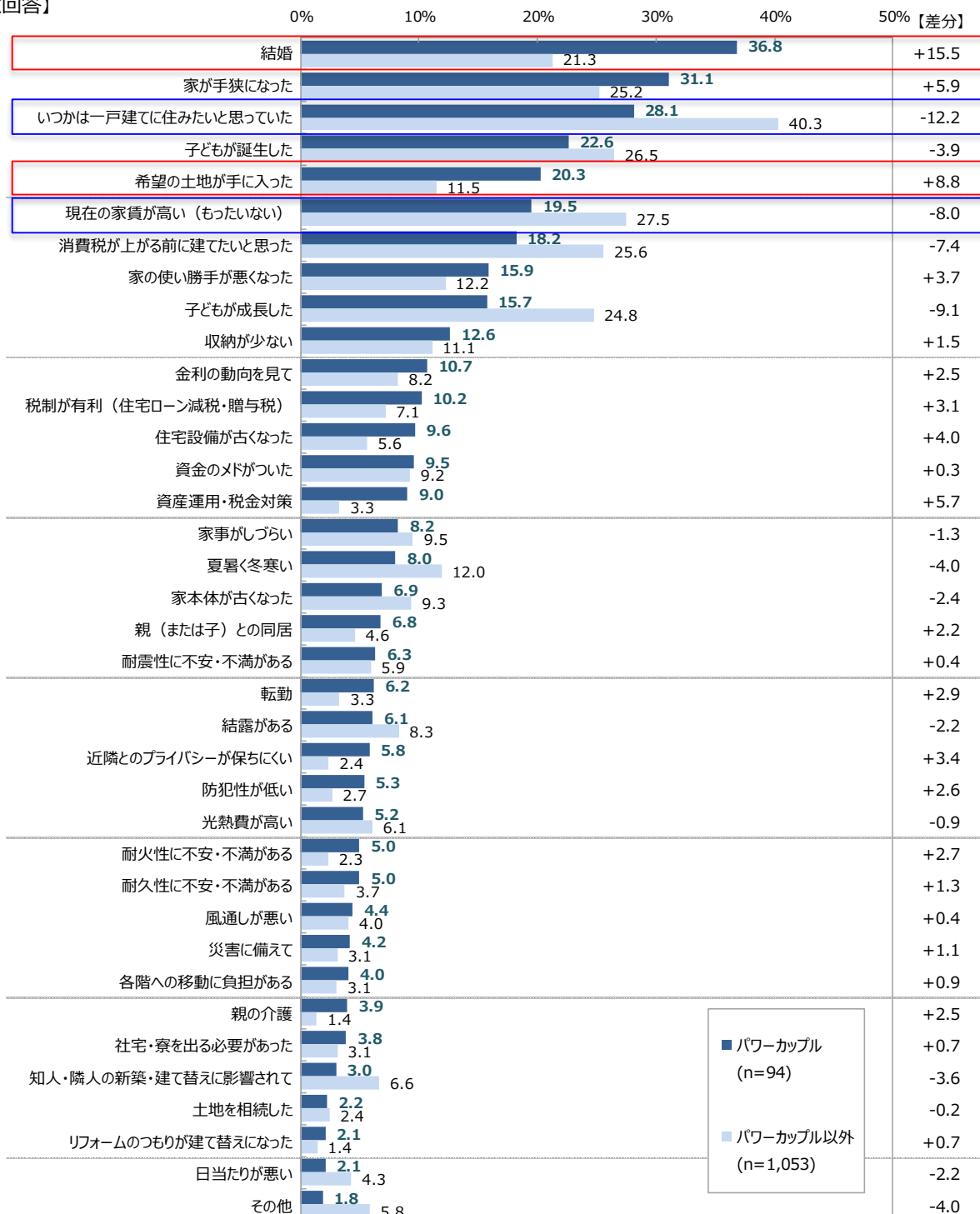
- パワーカップルの検討のきっかけの1番は、「結婚」。
- パワーカップルはそれ以外の既婚者と比べ、検討のきっかけとして「結婚」が15.5ポイント、「希望の土地が手に入った」が8.8ポイント高く、「いつかは一戸建てに住みたいと思っていた」は12.2ポイント高く、「いつかは一戸建てに住みたいと思っていた」は12.2ポイント、「現在の家賃が高い（もったいない）」は8.0ポイント低い。

### ■ 検討のきっかけ 建築者（全国）

※【差分】=（パワーカップル）－（パワーカップル以外）

※「パワーカップル」で降順ソート

【複数回答】





# 11-3 パワーカップルの特徴（注文住宅を選んだ決め手）

＜建築者（全国・注文住宅以外の住宅タイプを検討した者）＞

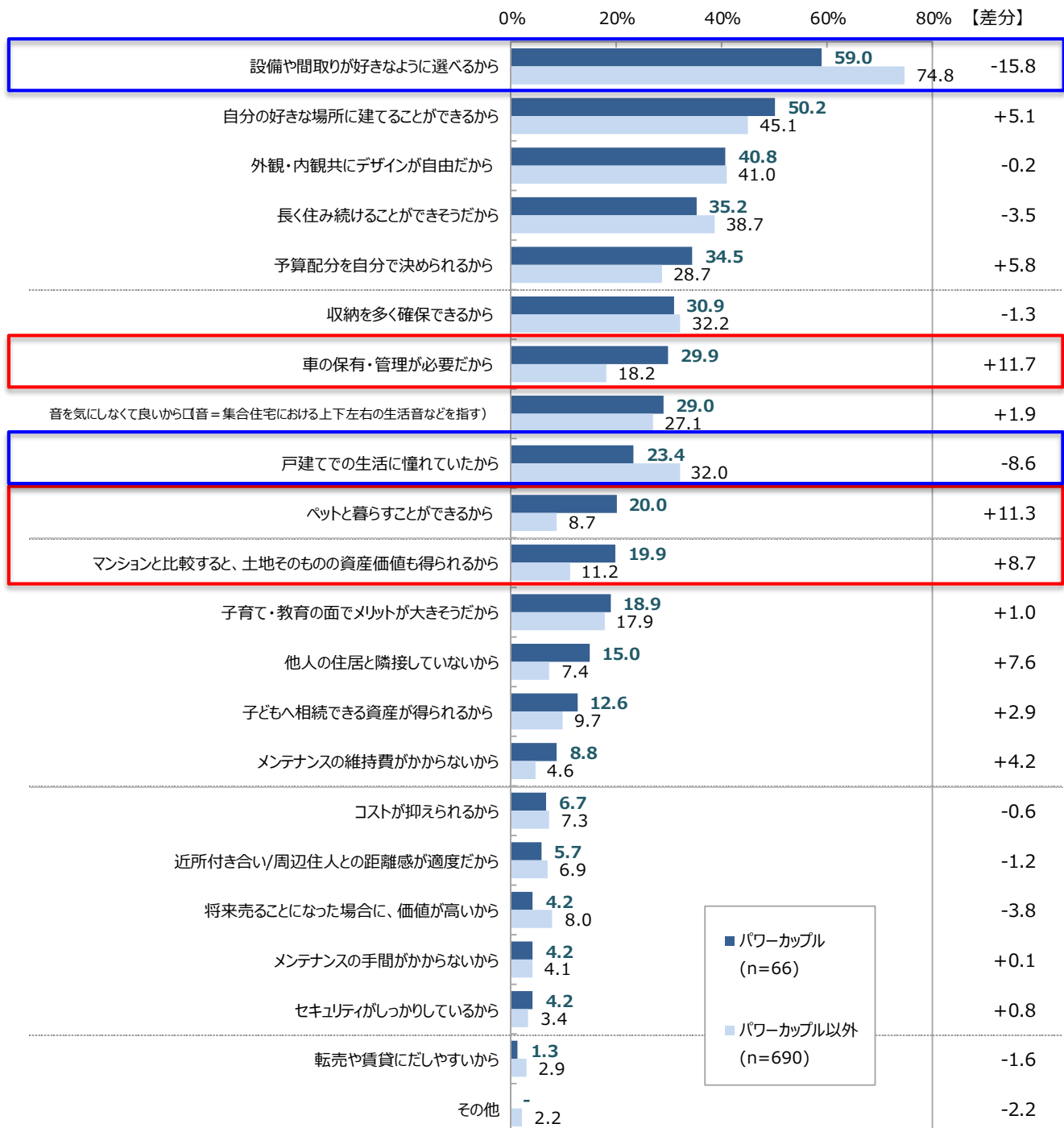
- パワーカップルはそれ以外の既婚者と比べ、「車の保有・管理」が11.7ポイント、「ペットと暮らすこと」が11.3ポイント、「土地そのものの資産価値」が8.7ポイント高い。
- 反対に「設備や間取りが選べる」は15.8ポイント、「戸建てでの生活への憧れ」は8.6ポイント低い。

## ■ 注文住宅を選んだ決め手 建築者（全国・注文住宅以外の住宅タイプを検討した者）

【複数回答】

※【差分】=（パワーカップル）-（パワーカップル以外）

※「パワーカップル」で降順ソート



## 11-4 パワーカップルの特徴（建築エリアの重視点）

＜新規土地取得した注文住宅建築者（全国）＞

- パワーカップルはそれ以外の既婚者と比べ、共働きであるためか「保育園に入りやすい自治体」が18.7ポイント、「教育環境が充実」が7.1ポイント、「子育て補助が充実している」が6.0ポイントなど、教育に関する項目のスコアが高い。
- また「最寄駅からの距離」が13.3ポイント、「職場との距離」が4.4ポイント高いなど、通勤に関する利便性にもこだわりを持っている様子。

### ■ 建築エリアの重視点 建築者（全国・新規土地取得して注文住宅を建てた者）

【複数回答】

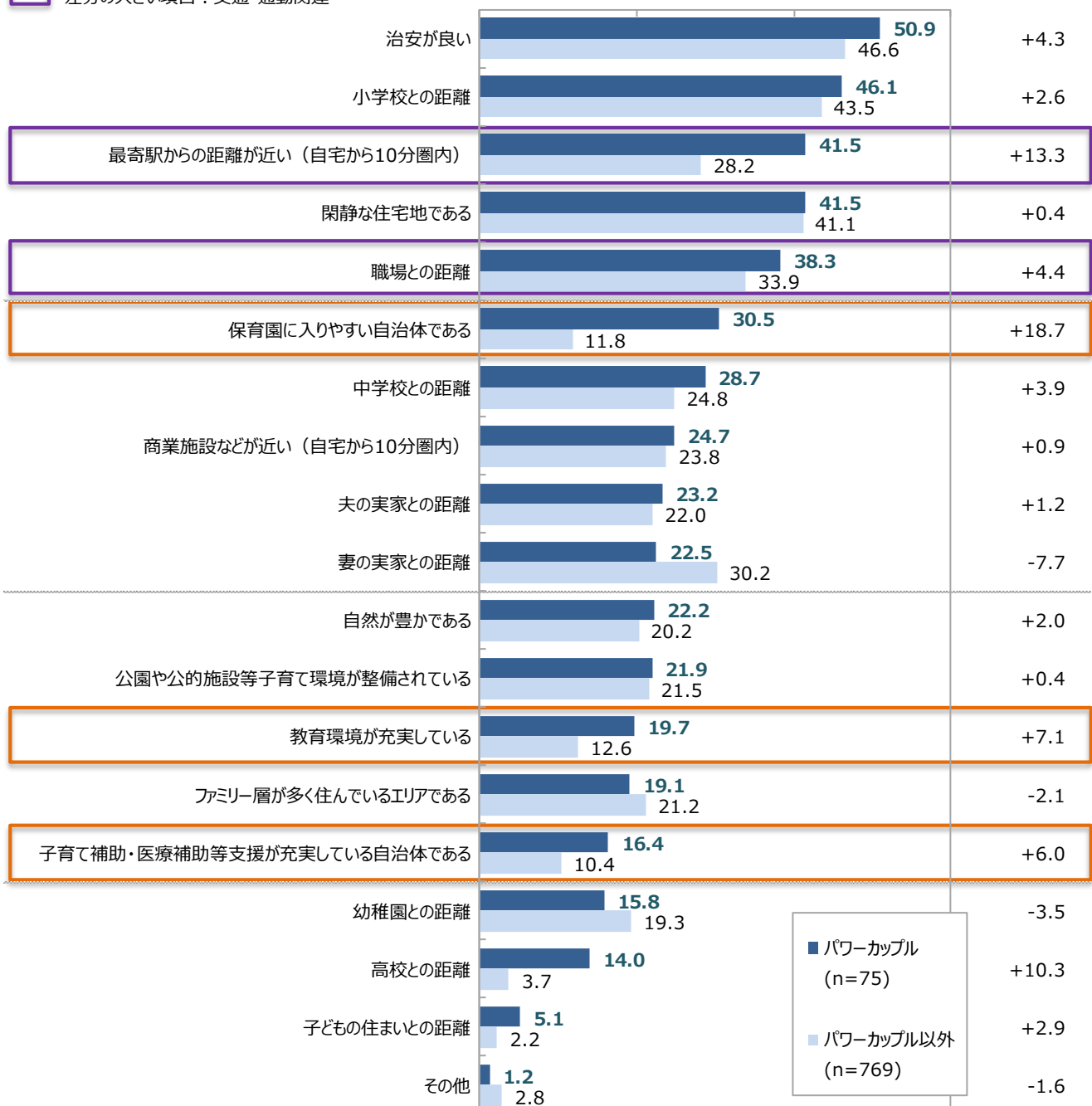
※【差分】=（パワーカップル）－（パワーカップル以外）

■ 差分の大きい項目：子育て・教育関連

※「パワーカップル」で降順ソート

■ 差分の大きい項目：交通・通勤関連

0% 20% 40% 60% 【差分】



# 11-5 パワーカップルの特徴（住宅の重視点） <建築者（全国）>

- パワーカップルはそれ以外の既婚者に比べ、「ZEH」が9.2ポイント、「耐久性」が8.2ポイント、「防犯仕様」が8.0ポイント高い。
- そのほか「省エネルギー」が6.5ポイント、「環境への配慮」が5.8ポイント、「性能数値が明確」が5.5ポイント高い。

## ■住宅の重視点 建築者（全国）

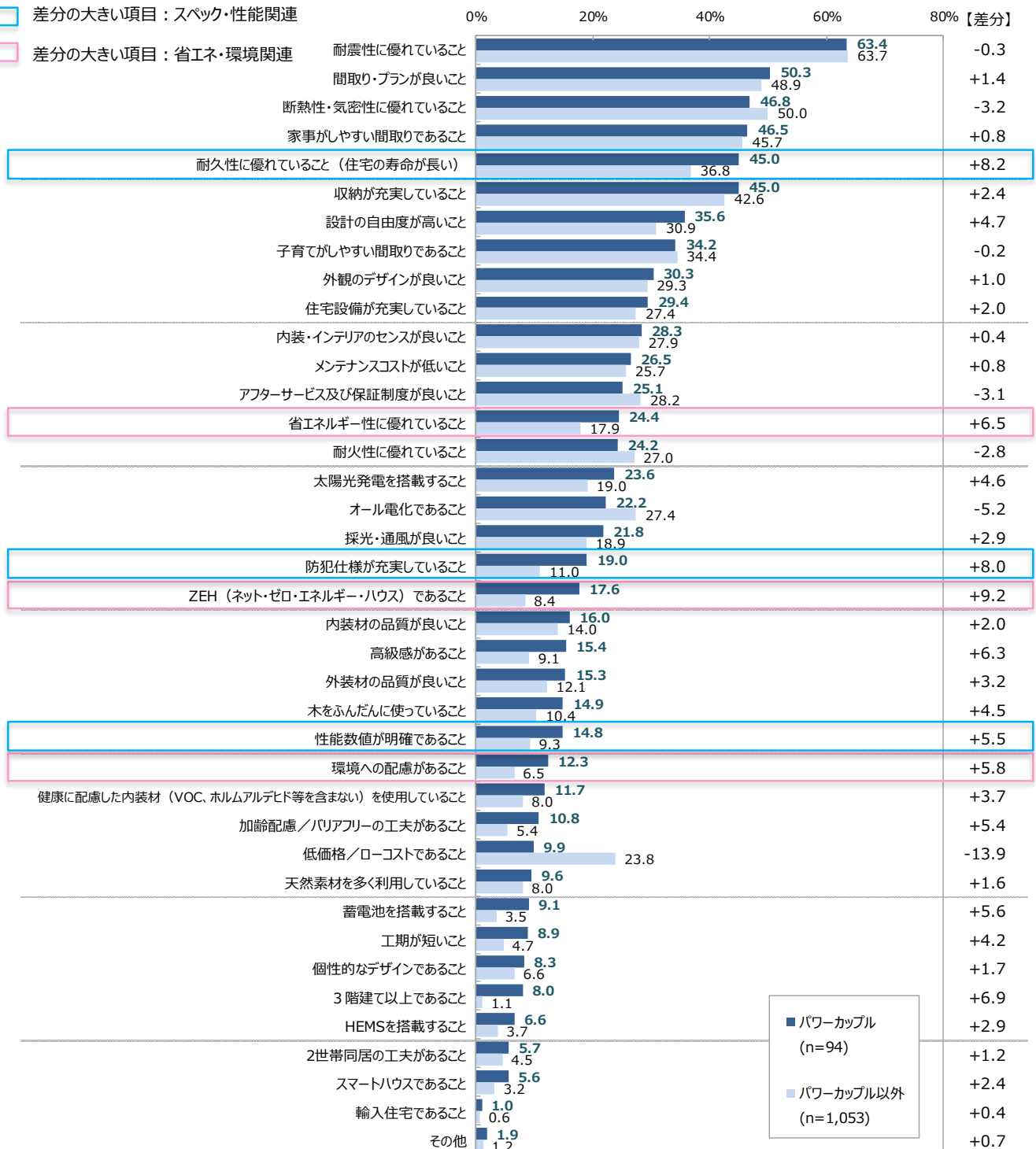
※【差分】=（パワーカップル）－（パワーカップル以外）

※「パワーカップル」で降順ソート

【複数回答】

□ 差分の大きい項目：スペック・性能関連

□ 差分の大きい項目：省エネ・環境関連



# 注文住宅情報誌ラインナップ

リクルート住まいカンパニーが企画・運営する、SUUMOブランドの情報誌メディアのご紹介です

## HOUSING

大手住宅メーカーの情報が満載。  
はじめての家づくりを応援します



## SUUMO注文住宅

地元の住宅メーカー・工務店の  
最新情報をお届けします



SUUMO注文住宅 東京で建てる  
SUUMO注文住宅 千葉で建てる  
SUUMO注文住宅 神奈川で建てる  
SUUMO注文住宅 埼玉で建てる  
SUUMO注文住宅 茨城で建てる  
SUUMO注文住宅 群馬で建てる  
SUUMO注文住宅 栃木で建てる  
SUUMO注文住宅 大阪で建てる  
SUUMO注文住宅 京都・滋賀で建てる  
SUUMO注文住宅 兵庫で建てる  
SUUMO注文住宅 東海で建てる  
SUUMO注文住宅 北海道で建てる  
SUUMO注文住宅 みやぎで建てる  
SUUMO注文住宅 広島・岡山で建てる  
SUUMO注文住宅 福岡・佐賀で建てる

## SUUMO注文住宅 (フリーペーパー)

家づくりのアイデアやノウハウ、  
スーモカウンターの無料講座などを紹介



北海道で家建てる  
東京で家建てる  
埼玉で家建てる  
千葉で家建てる  
神奈川で家建てる  
東海で家建てる  
大阪で家建てる  
兵庫で家建てる  
福岡で家建てる

## SUUMO (WEB)

豊富な実例・会社情報から、  
希望条件に合う会社を紹介



<http://suumo.jp/>